

図書館・学校図書館と関係機関等 との連携・協働の促進に向けて

1. 連携・協働とは
2. 『事例集』に見る連携・協力
3. 注目される連携・協働
4. 人材育成

1. 連携・協働とは

静岡県 静岡県立中央図書館

基本データ

所在地	静岡県静岡市駿河区谷田 53番1号
職員数	46人
うち司書数	18人
蔵書数	855,779冊
利用登録者数	76,215人
年間貸出冊数	62,755冊

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】連携

【活動のねらい】

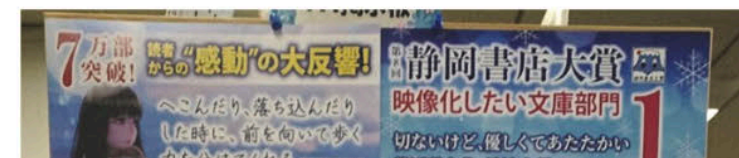
- 静岡書店大賞は「読書県しずおか」の構築を目指す静岡県教育委員会の取組に共鳴した初代事務局長が、静岡県の読書推進を目指して県内の新刊書店員有志とともに立ち上げた。
- 新刊書店の多くではレジ横など目立つ場所で受賞作を販売しており、図書館に来館されない方への読書推進の波及効果を期待している。

取組・活動の概要

- 静岡書店大賞は候補作を決めないオープン文学賞で、静岡県内の新刊書店員と図書館員（公立図書館だけでなく大学・専門・小・中・高・特別支援学校の図書室も含む）が投票権を有する。
- 毎年9月に県民読者にお勧めしたい本を投票し、12月の授賞式は受賞作家をお招きし、書店員や出版社の社員だけでなく、図書館員も参

れで、図書館員も商談会に参加できる大変珍しい商談会となっており、出版社から直接現在の出版動向やお勧めの本を紹介いただけるよい機会となっている。

- 授賞式以降は、新刊書店では売り場で集中的な販売を行い、図書館では過去受賞作を含めた展示を行っている。



連携・協働の必要性

新しい利用者へのリーチ

重複の回避

リソースの縮減への対応

新しい環境への適応（電子化等）

シナジー効果

概念の整理

図書館法第3条1項4号

他の図書館、国立国会図書館、地方公共団体の議会に附置する図書室及び学校に附属する図書館又は図書室と緊密に連絡し、協力し、図書館資料の相互貸借を行うこと。

概念の整理

概念	目的			活動の構造化	繰り返し
連絡	不明確	不定期に組織間	情報交換	非構造化	一過性
連携・協力	協働実現	同じ目的をもつ構 て目的達成に取り	関係を構築し セス	半構造化	ある程度ルー ーチン化
協働	目的実現	同じ目的をもつ構 て目的達成に取り 携・協力の	関係を構築し (住民との連	構造化	恒常的

統合

(参考) 吉池毅志, & 栄セツコ. (2008). 保健医療福祉領域「連携」の基本的概念整理—精神保健福祉実践における「連携」に着目して—. 桃山学院大学総合研究所紀要, 34(3), 109-122.

連携・協働の課題

互恵関係の成立

資源（予算など）の確保

連携等の意義・効果の理解

連携等の働きかけ

事例の共有



都道府県立図書館の支援

望ましい基準（第二-二-1）

- ア 資料の紹介、提供に関する事
- イ 情報サービスに関する事
- ウ 図書館資料の保存に関する事
- エ 郷土資料及び地方行政資料の電子化に関する事
- オ 図書館の職員の研修に関する事
- カ その他図書館運営に関する事

学校図書館

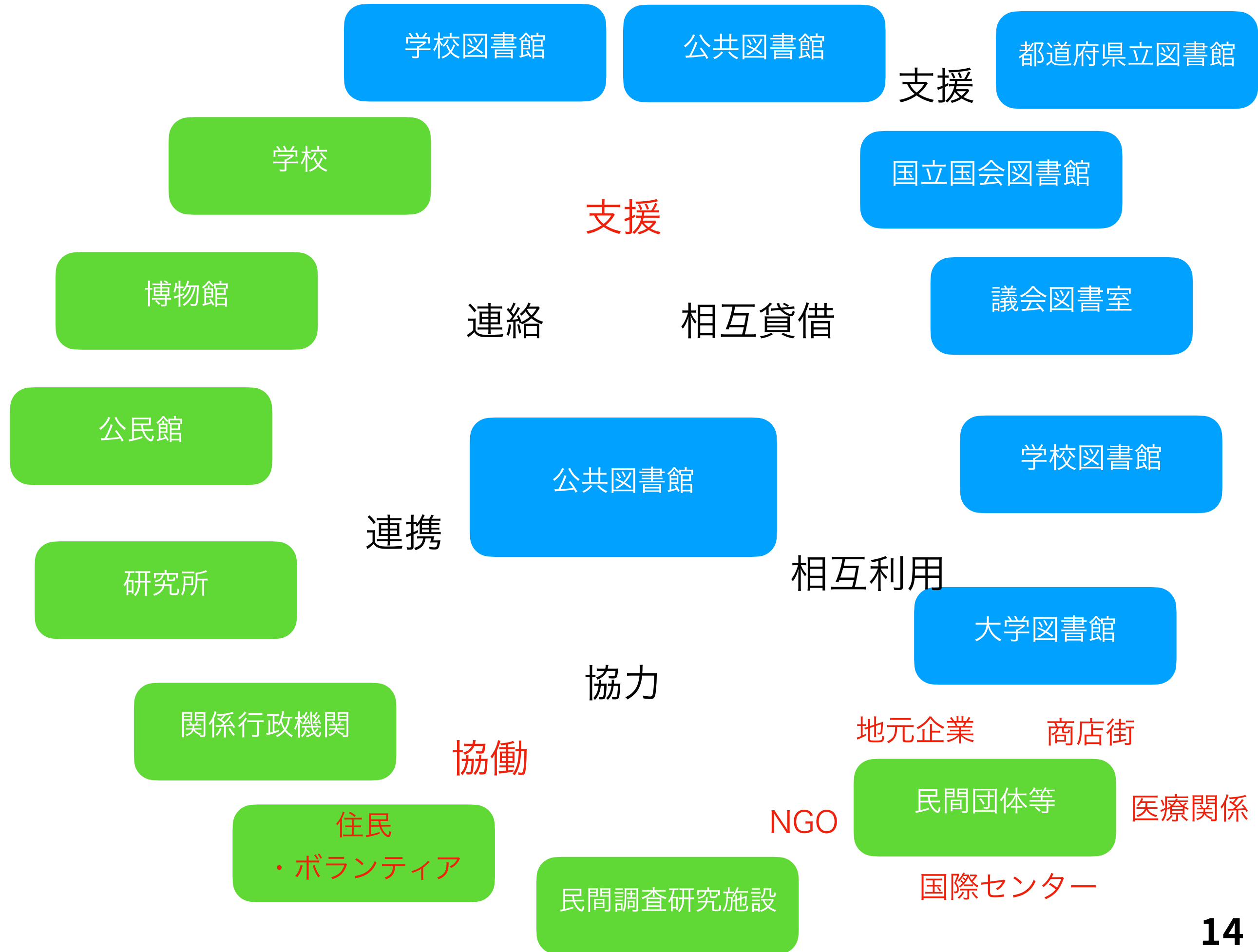


2. 『事例集』に見る連携・協力



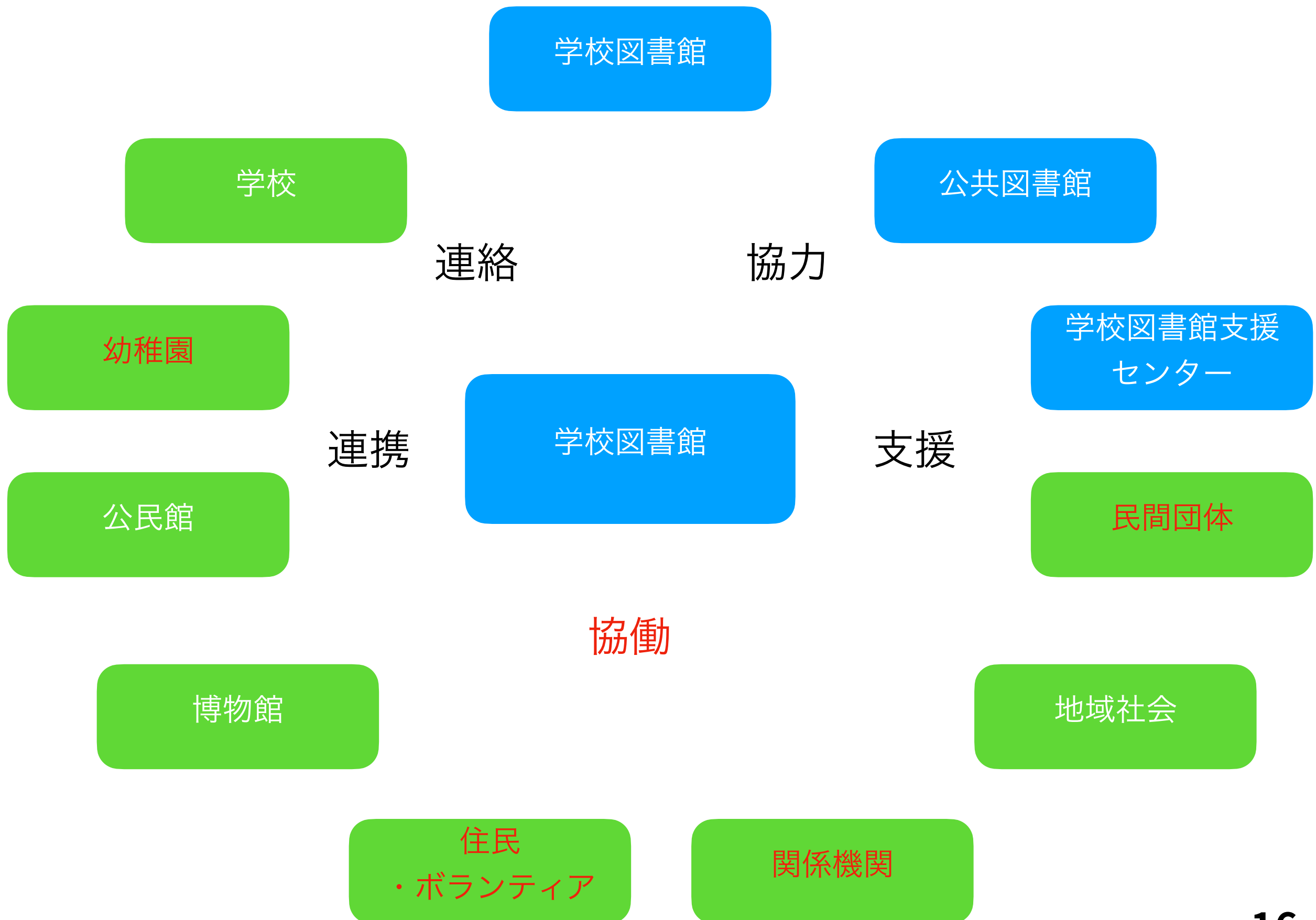
事例集に見る新たな公共図書館の連携等

	注目される事例
連携相手 (民間団体等)	商店街，地元企業，書店，病院，地域包括支援センター， 医師会，国際交流センター，NGO，住民・ボランティア
連携・協働のあり方	連絡・連携・協力だけではなく，支援的なもの（公共図書館—>学校図書館），協働に関するもの（住民・ボランティア）もある



事例集に見る新たな学校図書館の連携等

	注目される事例
連携相手 (民間団体等)	幼稚園，民間団体（書店），関係機関（連絡協議会，教育研究会図書館部会等），住民・ボランティア
連携・協働のあり方	連絡・連携・協力だけではなく，支援的なもの（公共共図書館→学校図書館），協働に関するもの（住民・ボランティア）もある



3. 注目される連携・協働

長野県民の電子図書館「デジとしょ信州」、3年目がスタートしました！



「デジとしょ信州使い方マニュアル・FAQ」はこちら

「何か」新しくはじめてみる、と心に誓ったら開く本

すべて表示

この1年「何か新しいことに挑戦してみる」のはどうでしょう？ おすすめは、語学と楽器です。ゼロスタートだと1年後の上達は目を見張るものがあります。また、温存していたあんな趣味こんな趣味を解凍するのもいいですね。いくつになっても新しく学ぶことは愉快なものですよね。

貸出可能	貸出可能	貸出可能	貸出可能	貸出可能	貸出可能
Learn Japane... : Marc Bernabe 作	改訂版 みんなの接客英語 : 広瀬直子 作	ニューエクス... : 山川亜古 作	世界一わかり... : 内山晟 作	やさしすぎる... : 田下愛 作	大切なことを... : 安河内哲也 作
📖 電子書籍	📖 電子書籍	📖 電子書籍	📖 電子書籍	📖 電子書籍	📖 電子書籍

kawaguchi



Katalog WBP Lublin



WYSZUKIWANIE ZAAWANSOWANE

zawierające słowa zapytania

gdziekolwiek w rekordzie

Zaloguj się, aby sprawdzić swoje konto i złożyć zamówienie



Zaloguj się



ZAMKNIJ

Zawężanie wyników



wybrano 0

1-5 z 5 (liczba wyników)



Sortuj według związku z tematem

Dostępność

dostępne w bibliotece



Forma i typ

Autor/Twórca

Gatunek

Przynależność kulturowa

Temat

Temat: Miejsce

Język

Data wydania

1



KSIAŻKA

Zanim się pożegnamy

Kawaguchi, Toshikazu (1971-) Autor; Dżdża, Joanna (1988-) Tłumaczenie; Grupa Wydawnicza Relacja Wydawca; Warszawa : Grupa Wydawnicza Relacja sp. z o.o., copyright 2024.

Dostępny w WBP Lublin (Polska) Magazyn W / dostępne w: Wypożyczalnia (120935 W) i inne lokalizacje

2



KSIAŻKA

Opowieści z kawiarni

Kawaguchi, Toshikazu (1971-) Autor; Dżdża, Joanna (1988-) Tłumaczenie; Grupa Wydawnicza Relacja Wydawca; Warszawa : Grupa Wydawnicza Relacja, copyright 2023.

Dostępny w WBP Lublin (Polska) Wypożyczalnia - wolny dostęp (113103 W) i inne lokalizacje

3



KSIAŻKA

Zanim wyblakną wspomnienia

Kawaguchi, Toshikazu (1971-) Autor; Dżdża, Joanna (1988-) Tłumaczenie; Grupa Wydawnicza

Wojewódzka Biblioteka Publiczna im. Hieronima. (n.d.). [Library catalog]. https://bn-mpl.primo.exlibrisgroup.com/discovery/search?vid=48OMNIS_MPL:48OMNIS_MPL&lang=pl

Shinshu Book Search

長野県内図書館横断検索サービス「信州ブックサーチ」



長野県PRキャラクター「アルクマ」©長野県アルクマ

フリーワード



詳細検索

3件見つかりました。木祖村は検索できませんでした。

地域で絞り込み

すべて

県立長野図書館

中信エリア

北信エリア

南信エリア

東信エリア

大学など

電子図書館

タイトル

著者名

出版者

出版年

ISBN

所蔵館

物語ポーランドの歴史 東欧の「大国」の苦難と
再生 中公新書

渡辺 克義/著

中央公論新社

2017/07

978-4-12-102445-9



11館所蔵

松本市

塩尻市

木曽町

長野市

千曲市

中野市

飯山市

御代田町

上田地域

信州大学

松本大学

近隣書店の在庫

天の涯(はて)まで 1 ポーランド秘史

池田 理代子/著

東京:中央公論新社 1999.05

4-12-203430-2

2

天の涯(はて)まで 2 ポーランド秘史

池田 理代子/著

東京:中央公論新社 1999.05

4-12-203431-0

2



GMINNA BIBLIOTEKA PUBLICZNA W RASZYNIE. (2025). SPOTKANIE AUTORSKIE Z WOJCIECHEM CHMIELARZEM. <https://bibliotekaraszyn.pl/2025/04/14/spotkanie-autorskie-z-wojciechem-chmielarzem/>

4. 人材育成

実現要因

信頼構築

コミュニケーション

ツール

障害

職員

時間

競争

協働のプロセス

評価と計画

役割分担と責任

評価方法特定

モニタリング

ノウハウも、人脈も、人に蓄積！